



P2.3 特集

すべては未来を担うこどもたちのために
～こどもの食生活支援の現場から～

もくじ

- P4. ... 権利擁護ってなに？
- P5. ... 令和6年度決算・重点事業報告
- P6. ... わたしのまちの支部社協
- P7. ... お知らせ
- P8. ... あったか掲示板・職員紹介コーナー

こどもまんなか広場では、毎週水曜日に学習支援を行っているよ。
勉強だけではなく、こどもたちが伸び伸びとすごせる、アットホームな雰囲気だったよ！



社会福祉法人

加須市社会福祉協議会

〒347-0033 埼玉県加須市下高柳1932-1

TEL.0480-62-6451 FAX.0480-62-6546

加須市社協
HP



公式
YouTube



公式
LINE



加須市社協公式キャラクター
オニバスちゃん＆うーか



加須市社協だよりは、共同募金の配分金を活用して発行しています。

すべては未来を担う こどもたちのために

～こどもの食生活支援の現場から～

加須市社会福祉協議会では「こどもの食生活支援事業」として、ひとり親世帯を継続的に支援するため、市民・地元企業の皆様に、社協主催のフードドライブ（食品等寄贈）への協力を働きかけ、フードパントリーや子ども食堂を運営する団体との「橋渡し」をしています。

また、市内フードパントリー6団体のうち3団体（4会場）で実施される食品等の仕分け・配付には社協職員も参加させていただき、ひとり親世帯の支援だけでなく、団体の活動支援にも取り組んでおります。

今号では、お手伝いをさせていただいている3団体の代表者の方々に、フードパントリーをおしした「こどもの支援」についてお話を伺いました。

―地元で精力的に活動されている皆様がパントリーを運営していくうえで、気をつけていること・こだわっていることはありますか。―

梅澤 賞味期限を守ること。いただいたものを自分たちのところで廃棄にならないように、迅速に配付することに気をつけています。あとは、受け取ったものを上手に使えるように、使い方を調べて伝えています。災害用のご飯は、実は炊飯器で炊くと美味しいんですよ！

―お手伝いに行ったときに梅澤さんから伺いました！試食もいただきましたが、しつとりとして美味しかったです！―

猪股 農家さんから野菜もよくいただきますが、この間はフキをいただいて。若い子は食べないかなーと思っていたけど、中には好きな子もいて。葉っぱを佃煮にすると美味しいと聞いて「やってみようかなー」なんてコミュニケーションが生まれるんですよ。

―いただいた食品で料理をしよう、無駄なく使おうと思わせてくれる情報提供は、利用者さんにとってありがたいですね。運営をしていくうえで、大変なこと・気になることはありますか。―

関根 市内にはひとり親世帯が8〜5世帯以上あると言われているのに、パントリー利用者は約240世帯…。必要としない家庭もあるかもしれませんが、ダブルワークをしていて時間が作れない方などは、つながりがなのでは…と心配しています。そういった方に、ぜひパントリーを知っていただきたいです。

猪股 そうだね。つながれていない人たちはどうしているんだろう。すごく気になるよね。

関根 きっと忙しすぎて自分で調べる時間が作れないんだと思う。調べるって結構労力いるじゃないですか。だから身近に思い当たる人がいたら、パントリーを紹介してほしい。

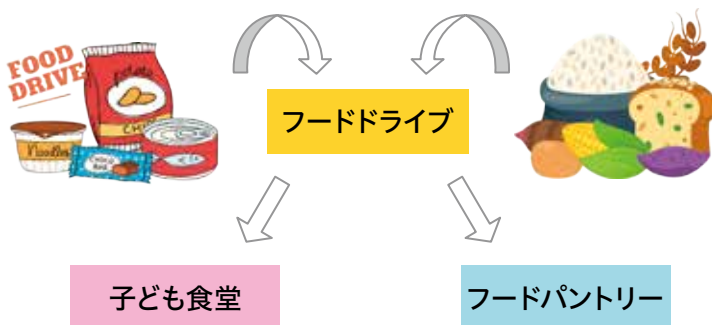
梅澤 もうひとつ気になっていることがあって。小学生の時はお留守番をしていた子が、大きくなるにつれ夜遅くまで出歩いている。そういった子の居場所にもなれたらいいなと思っています。

―市民の皆様にお願したいことはありますか。―

関根 近年フードパントリーや子ども食堂が増加してきているので、たくさんの方が必要となっています。ぜひご寄附をお願いしたいです。

梅澤 パントリーの活動を正しく知っていただきたいです。ただ食品等を配付している団体ではなく、地域の方々のご協力のもと、食をとおしてこどもやひとり親家庭の支援をしているので、ぜひみなさんに活動を知っていただきたいです。

こどもの食支援のしくみ



主にこどもや親子が、無料または低額で食事をできる場です。こどもが孤食、あるいは十分な食事を摂れない家庭に、食事の機会を提供しています。

主に、ひとり親家庭など、食料の確保が難しい方々を支援するために無料で食品等を配付する活動のほか、情報交換の場にもなっています。

猪股 農家さんから野菜をいただくことも多いので、

収穫や運搬を手伝ってくれる方を大募集しています！そろそろ若い担い手もほしいます…（笑）

「パントリーに来ているボランティアさんはすごく表情が明るくて、自分でできることを行うことで、人の役に立てる。それが受け入れられている。だからこそその場にいる人たちがみんな笑顔になっているんだなと改めて思いました。」

梅澤 市内の小学校・中学校ではフードドライブをはじめたところもあって、そこでフードドライブについて授業をすることになったんだけど、誤解をさせてはいけないとドキドキしたこともあったよね。

猪股 貧困ということを伝えるのではなく、寄附する側もパントリーを利用する側も、自然とSDGsに貢献していると感じてもらえるようなお話をしました。子ども食堂やパントリーを地域に根付かせるには、未来を担う子どもたちの関わり方に可能性を感じています。



写真左から、猪股富美子さん、関根由紀さん
梅澤恵さん、増田奈穂子主査

「社協に求めることはありますか。」

関根 公的なサポートがある団体は信用度が高くなると思っています。タダで食品がもらえるなんて、この時代怪しいじゃないですか（笑）でも市や社協さんにチラシを置いてもらったり、関わってもらえると信頼できる場と認識してもらえて嬉しいし、ありがたいです。

横のつながりが希薄化しやすいひとり親世帯にとつて、パントリー団体は、ただ食品等を配るだけの場所ではなくて、ちょっとした会話やコミュニケーションから情報交換をし、新たな発見が生まれ、お互いの関係性が構築されていることもお話の中で伝わりました。

加須市のこどもの食生活支援は「顔の見える食支援・子育て支援」で、笑顔があふれる、地域の居場所づくりの先駆けとなっています。

本会もこの活動がより活性化していくよう、フードドライブやフードポストの普及だけでなく、地域住民やボランティア等との協働による地域づくりのために、包括的な支援体制づくりに尽力していきます。

「未来を担う子どもたちのために…」
インタビューを受けてくださったみなさま、ありがとうございました！



▲
社協のフードドライブ
フードポストについて
はコチラ



▲
加須こどもまんなか広場
「こ・こ・か・ら」について
はコチラ



令和7年
8/23
(土)

入場無料!!

こどもフェスタ2025

～夏だ！まつりだ！こどもフェスタ！～

時間：午前9時30分～午後2時
(受付は午後1時30分まで)

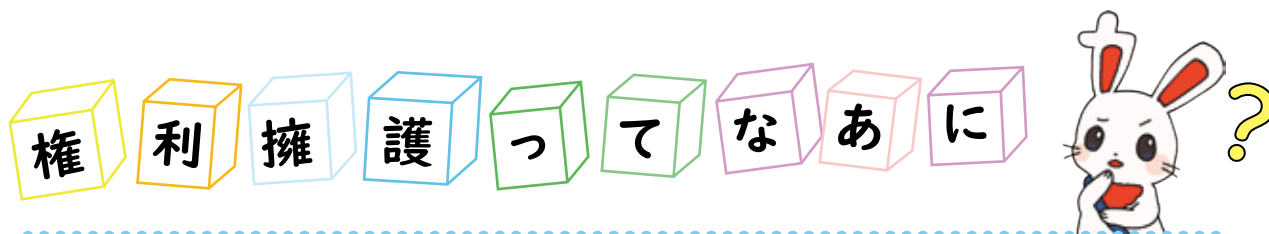
場所：大利根文化・学習センター
「アスタホール」

〒349-1132
埼玉県加須市旗井1461-1

本会では、毎年親子のふれあいをテーマにしたイベントを開催し、こどもの健やかな成長と良好な親子関係の構築を目指しています。

昨年度も8月に開催し、大好評のイベント！今年度も「夏だ！まつりだ！こどもフェスタ！」をテーマに、新たな企画とともに開催いたします！

お友だちや家族みなさんでぜひご来場ください♪



ふだん、何気なく生活しているわたしたち。しかし、判断能力の低下などによって、金銭管理や福祉サービスの利用契約など、日常生活がひとりではむずかしい状態になるかもしれません。

“権利擁護”とは、判断がむずかしくなった場合でも「地域で自分らしく暮らしつづける」という**当たり前の生活**を守ることです。



本会では、日常生活がひとりではむずかしい方や不安を抱えている方と「今後どうすればよいか」を一緒に考え、支援する事業を行っています！

それは…

～加須市社協の権利擁護支援事業～

◆福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

…判断能力に不安のある方が地域で安心して生活を送れるよう日常的な金銭管理等をサポートします。

◆法人後見事業

…判断能力が十分でない方に、その権利を守るため、本人に代わって法律的に支援します。

本会の事業や成年後見制度など“権利擁護”について知りたい方、サービスの利用を検討されている方は下記の講座にお気軽にご参加ください♪

『当たり前の生活』を守る権利擁護講座

参加費
無料

日時：令和7年10月18日（土） 10時00分～11時30分

場所：加須市社会福祉協議会 2階会議室2
〒347-0033 埼玉県加須市下高柳1932-1

内容：(1)権利擁護についての講話

福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）や成年後見制度について

(2)社協職員等による事業の体験談

定員：30名程度（先着順）

申込方法：(1)Googleフォーム

(2)お電話にて受付 TEL.0480-62-6451 権利擁護支援課

申込期限：令和7年10月3日（金）まで



令和6年度 決算について

収入

勘定科目	決算額
会費収入	16,092,150
寄附金収入	31,043,927
経常経費補助金収入	179,079,806
受託金収入	16,198,766
貸付事業収入	2,301,638
事業収入	254,994
介護保険事業収入	91,779,860
就労支援事業収入	12,021,852
障害福祉サービス等事業収入	104,019,544
その他収入	4,998,361
その他の活動収入	24,406,971
前期末支払資金残高	134,209,324
合計	611,408,832

支出

単位：円

事業区分	拠点区分	決算額
社会福祉	地域福祉事業	217,471,021
	介護保険事業	105,919,352
	あけぼの園運営事業	119,246,268
公益	大利根総合福祉会館管理事業	3,187,686
	法人後見事業	83,830
収益	収益事業	162,689
当期末支払資金残高		165,347,986
合計		611,408,832

～令和6年度重点実施事業～

【つながりつなぐKAZOフェス事業】

- ▶ 高齢者・子ども・障がいをお持ちの方やその家族が、地域の垣根を超え“つながり”を深めることを目的に開催しました。会場には、約3,000人が来場し、福祉事業所などのご協力により、多くの方々の交流の場となりました。

【こどもフェスタ事業】

- ▶ こどもの健やかな成長と、親子がゆっくりと過ごすことができる時間作りを目的に、大利根文化・学習センターアスタホールで開催しました。社協登録ボランティアや企業とタッグし、夏休みの最終週を彩りました。

【こどもの食生活支援事業】

- ▶ ひとり親世帯を支援する活動「フードドライブ」を実施し、市内で活動する子ども食堂やフードパントリー団体の活動を支援しました。令和6年度からは、地元企業の方々にもご協力をいただき、集めた食品等の数は総数2,231点でした。



▲加須市フードドライブへの寄贈
(こどもの食生活支援事業)



◀土のう作りの様子
(災害ボランティア養成講座)

【あけぼの園事業】

- ▶ 加須市が実施する「快適かぞ」への参加や、三俣小学校にご協力をいただいた避難訓練の実施、作品展やイベントの参加を通し、地域の方々に障害福祉サービス事業所・あけぼの園と利用者の方々を知っていただく活動を積極的に実施しました。

【災害ボランティアセンター運営事業】

- ▶ 災害ボランティア養成講座では、埼玉東部消防組合から2名の講師を迎え、被災地での技術系ボランティアの活動をお話いただきました。また、石川県能登半島で起きた地震災害の支援に、職員2名を派遣しました。

【広報活動事業】

- ▶ 社協だよりをはじめ、ホームページやYouTubeチャンネルを更新し、多世代へ福祉に関する情報を発信しました。また、加須市のコミュニティラジオ「FMわたらせ」へも毎週出演しています。その他、加須市社協公式キャラクター「オニバスちゃん」と「う～か」が誕生し、キャラクターグッズの売上金を地域福祉事業へ還元しています。

表紙が
リニューアルしました!



加須市社協公式キャラクター
オニバスちゃん&う～か



水深支部

今年度も7月に第1回ふれあい広場、9月には敬老会など、様々な行事を予定しております。写真は昨年の様子で、G・Gバンドによる生演奏や水深小児童による作文や合唱など、大変盛り上がりしました。

その他、6月に行われた水深地区民生委員・児童委員協議会定例会は、社協本所会議室で社協事業を知っていただく研修会を開催しました。民生委員・児童委員のみなさまからはたくさんの質問やお話を伺うことができ、大変貴重な時間となりました。勉強会のあとは、事務所や防災倉庫内を見学していただきました。普段なかなかできない情報交換ができ、大変いい機会となりました。



樋遣川支部

樋遣川支部は、12年も尽力された熊倉敏雄氏に代わり、森博司が支部長となりました。前任者ほどとはいかないまでも、力一杯、精一杯、器量一杯頑張ります。よろしくお願いします。

さて、今年度もひとり暮らし高齢者を対象とした「ふれあい広場」を年4回開催、一大イベントである「敬老会」も開催する予定です。敬老会は、9月開催予定のため、会場の暑さ対策に苦慮しているところです。

また、今年度は、民生委員・児童委員の改選時期にも当たります。どこの地区でもあると思いますが、委員の交代の難しさに苦労しています。あまりに重い荷物を背負うのではなく、重い荷物を少し支えるぐらいの気持ちで受けてほしいと思います。



新支部長 森 博司

田ヶ谷支部

昨年度の実績は、10月に開催予定だった敬老会は、会場の都合により残念ながら中止となりました。3月には、恒例のひなまつり会を開催し、大正琴やギター演奏、保育園児のお遊戯など充実した内容で楽しいひと時を過ごすことができました。

今年度は、6月に防災出前講座および救急救命実演会を行いました。出前講座では地震、台風等自然災害は必ず起こりますが、「備え」によって被害を最小限に抑えることはできると伺いました。参加者は真剣に耳を傾けていました。

また、救急救命実演会では、心臓マッサージやAEDの実践研修を行いました。過去の研修を踏まえ、繰り返し受講することで、非常時に備えたいと思います。

今年度も地域のみなさま方に喜んでいただけるイベントを企画してまいります。



▶ HP でも活動の様子を掲載しています。
こちらでもぜひご覧ください。



次号は→
加須支部、不動岡支部、種足支部をご紹介します!!

第2回在宅介護者リフレッシュ事業

介護をひと休みして、気持ちのリセット・からだのリフレッシュをしませんか？

内容 心温まるお坊さんのお話し

とき 令和7年10月8日（水） 10時00分～11時30分

ところ 市民プラザかぞ 視聴覚室

対象者 加須市内在住で、在宅で介護している方、していた方、介護されている当事者の方、高齢者世帯

費用

定員

200円

申込方法

加須市社会福祉協議会 本所窓口または電話

申込期間

10月1日（水）まで

問合せ先

0480-6216451

※詳細は、本会ホームページに後日掲載いたします。

バナー広告を募集しています

本会公式ホームページ（トップページ）へ掲載するバナー広告を募集しています。広告の掲載料は地域福祉事業に活用させていただきます。ぜひバナー広告をご利用ください。

掲載期間 1ヶ月単位（連続申請割引あり）

募集枠 1事業者につき1枠

広告規格 縦150pixel×350pixel

データ形式 jpegまたはgif 容量30KB以内

※掲載料金は、下記の表をご確認ください。

掲載期間	本会団体または特別会員	非会員
1ヶ月	2,000円	4,000円
3ヶ月	5,400円	10,800円
6ヶ月	10,200円	20,400円
12ヶ月	19,200円	38,400円

LINEスタンプ 販売

令和7年6月10日から、「オニバスちゃん」と「う～か」がLINEスタンプになりました！日常使いできるもので、売上金は本会が実施する事業に還元いたします。

そのほか、キャラクターグッズも販売していますので、ぜひお問い合わせください♪



▲スタンプの購入はコチラ



公式LINEはじめました♡！



加須市社会福祉協議会のLINE公式アカウントができました。

本会が開催する講座やイベントの告知などを中心にお知らせしていきます。

ぜひ、左記の二次元コードからお友だち登録をお願いいたします♪

▲加須市社会福祉協議会
LINE公式アカウント



お友だち登録してくれると
うれしいな♪

会長が見つけた！ 地域のいいね！

加須市は、だれひとり取り残さない、あたたかい街をめざしています。そのためのひとつとして、市内8つの子ども食堂や6つの子育て応援フードパントリーの活動があります。本会では、フードドライブや食品等の仕分けのお手伝いなどを行っています。



会長 角国 守良

また、今年度からヤングケアラーから相談を受けたり、その家庭にホームヘルパーを派遣したりする支援事業も始めました。

これからもすべてのこどもがのびのびと成長することができるよう、包み込むような支援を行っています。



あったか掲示板 ～ご寄附の紹介～

ご厚意ありがとうございます。

社協一般寄附 順不同・敬称略(令和7年4月26日～令和7年6月25日)

氏名・団体名	数量及び金額
有限会社ヤマト物流	100,000円
大越ゴルフ	2,548円
匿名	2,389円

※2,000円以上のご寄附をいただき、かつご承諾をいただいた方々を掲載させていただいています。

寄附金は、本会が行う地域福祉事業や高齢者・障がい者の福祉事業、ボランティア活動など、さまざまな事業に活用されています。

また、本会への寄附は、税法上の所得控除が受けられます。皆さまの温かいお気持ちをお待ちしております。

職員紹介コーナー



所属
北川辺ケアプランセンター
兼 介護事業所 所長

梅澤 麻衣子
(うめざわ まいこ)

社協では居宅介護支援事業(ケアプランセンター)と居宅訪問介護事業(ホームヘルパー)の2つの事業を行っており、私は現在、北川辺ケアプランセンターに

所属し、ケアマネジャーをしています。

介護の世界に入り、早25年。年取ったな～(笑)当初はヘルパーとして15年勤め、その後ケアマネジャーへ異動。たくさんの方に出逢い、一緒に喜び、悲しみ、悔しい気持ちになり、号泣することもありました。そんな色んな出来事が今の私の糧となっています。

常に「1日を丁寧に生きること」「できないではなく、できるためにどうしたらいいか」を考えています。夢は「気球に乗ってどこまでも行くこと」

こんな介護所長ではありますが、6名のケアマネジャーと24名のヘルパーの仲間たちに支えられています。これからも社協介護事業所をよろしく願いいたします。

所属
あけぼの園
施設長

綱川 新一郎
(つなかわ しんいちろう)

騎西町社協に入職した平成15年から、地域のみなさまや福祉団体の方々のお世話になりながら、社協職員として勤務してきました。平成31年4月からは「加須市障害福祉サービス事業所あけぼの園」に異動し、7年目を迎えた現在は通所施設と相談支援事業所の管理者として勤務しています。あけぼの園では40名を超える方が利用しており、日々の作業や創作活動に加えて、レクリエーションを交えながら賑やかに活動をしています。利用者の支援を通じて、新しい気付きや学びも多くあり、職員としてまだまだ成長しなければと感じています。

自分自身若いつもりが、気づけば50代になりました。アルコールや運動不足にも気をつけながら、仕事もプライベートも充実できるよう健康第一で頑張りたいと思います。



社協連絡先一覧

問い合わせについては、平日の8時 本 所 TEL 0480-62-6451 FAX 0480-62-6546
30分から17時15分まで、右記の本 騎西支所 TEL 0480-73-2341 北川辺支所 TEL 0280-62-4000
所・各支所の窓口で受付しています。 大利根支所 TEL 0480-72-5069 あけぼの園 TEL 0480-63-2010